

公園のシンボルとして設けられた時計塔
「一の宮ドリームタワー」



かがわ 平成 新風景

南国を思わせるヤシ並木、白砂青松の遠浅の海、そしてビーチハウス。広大な芝生広場と野外ステージ、イサム・ノグチがデザインした遊具なども備え、リゾート気分いっぱい施設

一の宮公園

(観音寺市豊浜町)



設として整備されたのが一の宮海岸(観音寺市豊浜町)だ。2000年に「一の宮公園」として生まれ変わり、早くも20年になる。

芝生広場の中央に公園の

シンボルとして設けられた時計塔「一の宮ドリームタワー」は、浜から宇宙に飛び立つロケットをイメージ。タワーの間から燧灘に沈む夕日は格別美しく、「恋人の聖地」に認定されているのもうなずける。

同海岸は、1992年から99年にかけて、海岸環境整備事業として造られた。その際、豊かで潤いのある海岸空間を創造するため地域住民の意見も取り入れて整備に着手。今では当初の目的通り、市民憩いの場として広く親しまれている。